

科目名	絵本の表現		科目コード	2079	
開講学科	初等芸術教育学科	単位数	2	形態	講義
教員名	駒原稔子				
授業の目的及びテーマ					
<p>絵本一冊の中には、絵・文章・装丁・製本等、色んな芸術のエッセンスが詰まっています。また絵本は、読み手として、作り手としても初等芸術教育学科に欠かせないアイテムだと考えます。そんな絵本について基本的なことから、プロの制作現場まで、多角的に学習できることがテーマです。そして絵本について理解を深めることを目標としています。</p>					
授業概要					
<p>絵本を知る為、より多くの絵本に接して、観察することから、始めます。そして、絵本の基礎的な知識を学びます。絵本作りの工程を学習し、実際にその工程理解の為に、課題として、絵本のお話・キャラクターづくりそれから、サムネール制作から下描き制作をします。</p>					
授業計画					
<p>第 1 回：絵本理解の為に多くの絵本を観察すること。(観察ポイントを参考)</p> <p>第 2 回：多くの絵本を観察することに加え、実際に朗読する。</p> <p>第 3 回：絵本のテーマの理解（自身が取り組みたいテーマをイメージする）</p> <p>第 4 回：絵本の基礎知識の理解（テキスト参考）</p> <p>第 5 回：絵本の基礎知識の理解（テキスト参考）・絵本のプロットを考える。</p> <p>第 6 回：プロットから主人公をイメージし描いてみる。主人公の具体的な設定を考える。</p> <p>第 7 回：主人公の周りのキャラクターを考える。そして制作</p> <p>第 8 回：登場するもの達が、生きる場所をイメージする。ラフを制作</p> <p>第 9 回：粗筋を文章化する。</p> <p>第 10 回：文章をブラッシュアップし、15 見開きに分ける。</p> <p>第 11 回：文章のブラッシュアップは最後まで続く。サムネール制作</p> <p>第 12 回：サムネール制作アップ</p> <p>第 13 回：サムネールと登場キャラクターのチェック。B4 サイズに展開</p> <p>第 14 回：B4 サイズに展開。文章の活字化。</p> <p>第 15 回：B4 サイズの下描きに文章を貼り込む。コピーを取り、簡単製本。一見開きを着色。朗読によるプレゼンテーション。採点。</p>					
テキスト	「楽しくはじめる絵本づくり絵本を作りたい！」 編者 / 成美堂出版編集部 成美堂出版		参考文献		
評価方法：					
<p>通信授業は、提出課題で評価する。面接授業は受講態度、授業中提出物プレゼンテーションなどにより総合的に評価する。</p>					